

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131

FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリンツ株式会社

【討議資料】

うだかわよしひで

緑豊かな街づくり

市議会ニュース

vol.118(2023年9月)

宇田川好秀



9月以降の新型コロナウイルス ワクチン接種体制について

(R5.8.18 現在)

国の方針 令和5年度接種体制…集団接種・個別接種 → 個別接種

市の接種体制

		【令和5年秋開始接種】 9月20日～令和6年3月31日	【令和5年春開始接種】 5月8日～9月19日
対象者	高齢者・医療従事者等 基礎疾患のある者(5～64歳)	全世代対象	先行接種
	6か月以上～64歳		接種不可
市の体制	対象者	48万人	15万人 (高齢者13万人、基礎疾患等2万人)
	接種見込者数	15万人	8万人 (7月末時点 高齢者7.2万人、 基礎疾患等0.7万人)
	個別接種	180医療機関 ※1カ月に5万人接種可能	180医療機関
	集団接種	実施しない	イオンモール(川口・川口前川)2カ所 5/9～5/31
	接種券	接種券発送見込者 20万人 9/7から発送開始 ※春開始接種を完了した方から発送 ※未使用の接種券を持っている方には発送しない	3/30から発送開始
使用するワクチン		オミクロン株XBB.1.5対応の 1価ワクチン (9/4～10/15 国から11.6万回配送予定) 9月上旬に入荷予定	オミクロン株対応2価ワクチン (オミクロンXBA4-5ワクチン)

※小児接種上乗せ金(2,000円/回)12月末まで支給。

※生後6か月以上で初回接種を未接種の方は、令和6年3月31日まで接種可能。

※令和6年度以降の接種については、国が「有料化」を検討していく。

緩和ケア病棟の開所について

現 状

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より、感染法上の5類相当に移行したが、現在も一定数の重症患者が発生している。

こうしたことから、当院では、全室個室の7階緩和ケア病棟をその機能の有効性から、新型コロナウイルス感染症患者専用病床として使用している。

今後の対応

新型コロナウイルス感染症が5類相当に移行となった現在、入院措置については、特定の医療機関だけでなく、幅広い医療機関での対応が可能となった。

こうした状況を踏まえ、当院においても、これまでの病床確保体制を緩和し、感染病床数を減少した上で、病棟単位での対応とはせず、コロナウイルス感染症患者の対応は一般病床で行う。

緩和ケア病棟の新型コロナウイルス感染症患者専用病床としての機能は廃止し、今後は本来の目的であるがん患者とその家族の苦痛を緩和するため、快適な環境で療養するための入院施設である「緩和ケア病棟」として使用する。

開所時期は、令和5年10月とし、新型コロナウイルス感染症の拡大状況やそれに伴う県の病床確保の意向によっては、再検討する。

参 考

■整備場所／川口市立医療センター7階A、C病棟部

■整備内容／整備対象床面積 約879㎡

■主な諸室／●病室…18室 (a)バス・トイレなし…10室

(b)バスなし・トイレあり…5室

(c)バス・トイレあり…3室

●多目的ホール…1室 ●介助浴室…1室 ●浴室…1室

●家族控室(宿泊可)…2室 ●各種相談・面談室…3室

●カンファレンス室…1室 ●ナースセンター…1室

●打ち合わせ室…1室 ●スタッフ休憩室…1室

お詫びと訂正

前号117号で賛成自民党・公明党・青嵐会・川口維新・れいわ新選組 35票と記載いたしましたが、34票の誤りであり、お詫びして訂正いたします。